

秋名小学校いじめ防止基本方針

学校教育目標

よく学び、感性豊かで、心身ともにたくましい秋名っ子の育成

いじめ防止対策目標

- 1 学校と家庭、町、関係機関間の密接な連携のもと、いじめの防止や早期発見、対応に取り組む。
- 2 いじめ問題への直接対応とともに、学校や家庭、地域、それぞれの生活の特性を生かして、いじめを生まない規律あるよりよい集団づくりに取り組む。
- 3 学校内外のいじめ根絶のために、いじめ問題の啓発及びいじめの早期発見・未然防止に努める。
- 4 いじめ問題の特質をふまえ、組織的に、迅速かつ公平・中立な立場に立って対応できる体制を整える。
- 5 いじめ対策委員会で計画的に取組内容の評価・検証・修正を行い、画一的な対応とならぬようにする。

家庭・地域との連携

○家庭

・PTAや家庭教育学級各種会合でのいじめ防止対策を含む教育活動の理解推進
・親子読書等によるふれあい活動や保護者相互の親睦充実による連携強化
・町学力水準向上推進大会等での規律ある生活・学習環境の向上

○地域

・学校評議委員会や教育懇談会での意見交換
・学校行事への招待

【秋名小学校いじめ防止対策委員会】

いじめの防止や対応に係る年間計画を作成・実行する上で、検証・修正の中核組織として設置する。

○目的

・いじめ問題の有無やいじめ問題への取組を定期的に点検・評価し改善していくことで、いじめ問題に学校・家庭・地域全体で取り組む体制を確立・維持する。

※いじめ情報を学校内で共有化しないことは、いじめ防止対策推進法の規定違反になり得る。

○構成

・管理職、生徒指導主任、養護教諭、関係学級担任、PTA会長、町SSW、その他必要に応じて関係者及び外部専門家の参加により、公平性・中立性・客観性を保つ。

関係機関等との連携

○町教育委員会

・町教育委員会指導主事やSSWの招聘及び助言、職員研修への講師招聘依頼
・町いじめ対策連絡協議会による評価・検証や助言

○学校間

・適時適切な情報共有や意見交換推進
・小中連携した指導内容による生徒指導の充実

○警察や児相、町福祉課等

・安心安全な教育環境づくりのための措置の充実

【重点課題】

○確かな学力の向上

・先行学習や3Pを意識した授業改善等による「分かる授業・活躍できる授業」づくりにより自己肯定感や確かな判断力等の育成

○豊かな心の育成

・全職員による厳格な教育の生徒指導の徹底

・命の指導を含む道徳教育等の教育課程の見直しと改善

・体験的活動の充実による連帯感、自己有用感等の育成

・学級活動や児童会活動の充実によるコミュニケーション能力の育成

○健やかな体づくり

・個別の適切な目標設定と体力づくりの生活化

○教職員の資質向上

・いじめ問題の理解や対応についての職員研修の実施

・総合的に組織的に取り組む体制の共通理解

○開かれた学校づくりと家庭や地域への啓発推進

・抱え込まない職員及び学校組織づくり

・いじめ対策の理解と啓発活動の推進

【いじめの防止】

○教職員の取組：児童一人一人が大切にされる授業、相互に認め合う学級・学校集団づくりにより、いじめをしない、させない、許さない学習環境をつくる。

・全校で取り組む人権尊重の視点に立った授業づくりや学級づくり
・人間関係力を育てる教職員一人一人の学習指導・生徒指導力の向上への取組

○児童の取組：いじめをしない、させない温かい人間関係づくりに努める。

・総務委員会による仲間作り活動やいじめ防止活動（ストップいじめ宣言）

○保護者の取組：「いじめ」の理解を進めるとともに保護者と児童及び保護者相互が声を交わしたりふれあったりする場をつくり、相談しやすい環境とする。

・「いじめ」に係る道徳授業参観や学級PTAやPTA総会での「いじめ」の理解及び「いじめ防止対策」についての啓発

・家庭教育学級、子ども会活動、親子読書、親子ふれあい活動、各種体育行事への積極的な参加や応援

【いじめの早期発見】

○教職員の取組：いじめ根絶への意識や感覚を研ぎ澄まし、見逃さない。

・県いじめ対策必携を活用しての「いじめ」の理解及び対応等の定期的確認

・日常の児童や教室設営等の観察と無記名アンケートや個別相談等の実施

・不安や悩みを相談しやすい教職員と児童及び保護者との雰囲気づくり

○児童の取組：「いじめ」を見抜き、解決に向かって行動する雰囲気をつくる。

・児童集会等での児童自身の言葉による「いじめ防止」や「いじめをなくす行動」等の呼びかけやロールプレイによる寸劇実施

○保護者の取組：子どもの変化に気づき、落ち着いた家庭環境づくりに努めるとともに、いじめの疑いがあるときには、速やかに学校等へ通報する。

・「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨や家族団らん、生活リズム点検や家庭学習見届け等による子どもとの語りや観察とともにPTA行事への参加推奨

・我が子に限らず、また、他校籍の児童であっても必ず通報することの徹底

【いじめに対する措置】

○教職員の取組：組織的に、迅速かつ公平・中立な立場で毅然と対応する。

○児童の取組：児童の立場からいじめを許さない学習環境づくりに取り組む。

○保護者の取組：学校のいじめ対応を公平な立場で理解し、望ましい学習環境構築に協力する。

【いじめ重大事態が発生した場合の対応】

国の「いじめ重大事態の調査に関するガイドライン」（職員室棚保管：生徒指導資料関係ファイル綴）や県のアセスメント調査、ネットいじめ対策の取組を生かすこと。

【いじめの解消とは】

①いじめに係る行為が少なくとも3か月やんでいること。

②被害児童が心身の苦痛を感じていないこと。

【いじめ防止対策の体制】

○生徒指導体制の見直し

・いじめ防止対策の視点での指導体制の見直しと職員の共通理解・実践の体制確立

○職員研修の充実

・事例研修や教育相談、心理検査手法等のきめ細やかな児童理解や人間関係づくり等に資する研修内容の充実

○相談体制の改善

・実態把握の定期調査実施と相談窓口の周知徹底及び確実な事実確認

○多様な対応

・SSWや外部機関との開かれた連携

○情報収集の工夫

・校外各種会合での情報収集

・学校ネットパトロール事業検索結果の活用

○情報発信の工夫

・いじめ問題に係る啓発資料や取組状況を家庭や地域等へ積極的に発信することによる、実態把握と対策の評価

・修正への反映

【年間計画】

月	月目標	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動等	児童会活動他	PTA・外部	職員研修
4	いじめ対策の体制確立	年間及び1学期の活動計画の検討・周知・啓発 いじめ防止対策委員会(学期1回及び必要に応じて)	特別支援教育に係るアンケート実施 AAI実施 NRT実施 全国学習状況調査実施 個別相談	各教科における指導計画の確認 入学式、始業式「いじめ防止」 いじめ問題を考える週間実施 学活 学級のためあて作成(いじめを生まない学級づくり) 2年道「きれいな羽」3年道「貝がら」 4年道「こわれた千の楽器」道「オトちゃんルール」 5年道「わたしはひろがる」「言葉のおくりもの」	児童集会「1年生を迎える会(仲間作り活動)」「友情、信頼、助け合い」 総務委員会全校遊び(仲間作り活動:週2回) 係・委員会活動「自己有用感」 1学期第1回児童朝会(ストップいじめ宣言)	家庭訪問 PTA総会 民生委員・児童委員との懇談 学級便り発行(週1回) 学校便り発行(月1回) 家庭教育学級開講式 生活振り返りカード(月1回)	学校経営方針周知 いじめ防止活動計画の確認 1学期の具体的な対応の在り方の共通理解 「授業改善に向けた校内研修」「人権尊重の視点に立った授業づくり」の共通理解・実践 学力向上推進委員会(毎月1回) 特別支援教育委員会(毎月1回) 自己申告(当初)面談
5	いじめ対策に係る自校の課題把握	実態に基づいた対応策の検討 学校評価での取組評価項目確認	AAI分析 いじめアンケート実施・分析・対応 生活実態調査	学活 全校人権集会(仲間作り) 1年道「るいくんのゴール」2年道「こころの花」3年道「耳をおいてでかけられますか?」4年道「心と心のおくりもの」5年道「愛の日記」6年道「マザー・テレサ」	児童集会(ストップいじめ宣言)	地域子ども会、スポーツ少年団結成「友情、連帯感」	生徒指導研修(児童理解) 心の教育推進会 校内就学指導委員会 龍北中での小中連絡会 町教科・領域部会
6	いじめ対策の着実な実施		Q-U実施・分析 NRT分析	2年道「お手紙」 5年道「銀のろうそく立て」	宿泊学習・遠足「自他の尊重、礼儀、思いやり、連帯感等」 児童集会・合同学習(社)・親子読書会	日曜参観 町学力水準向上推進大会 全校朝会(先輩の話)	学力向上に向けての研究授業(取組課題の確認) 「インターネット」のトラブルについての研修
7	いじめ対策の評価	取組評価の実施・集計・検証	携帯・ネット利用実態調査 教育相談週間での実態把握・結果検討	6年道「お別れ会」 校内水泳大会「成就感、思いやり、友情」	児童集会 集団下校「生命尊重、連帯感、思いやり」	学級PTA 家庭教育学級 教育懇談会 学校評議委員会	Q-Uに係る校内研修 生徒指導に係る事例研修(1学期の総括) 生徒指導に係る校外研修 学校評価結果に係る校内研修
8	いじめ対策の改善検討	2学期の活動計画の検討	町人権同和教育講演会 自己申告面談	出校日「生命尊重、自他の尊重」 国語 人権作文作成 図工 いじめ防止・人権ポスター作成	人権啓発月間 子ども会スポーツ大会	教育相談 PTA奉仕作業	「構成的グループエンカウンター」に係る校内研修 自己申告(中間)面談
9	いじめ対策の着実な実施	実態に基づいた対応策実施	県いじめアンケート実施・分析・対応 携帯・ネット利用実態調査	始業式「いじめ防止」 いじめ問題を考える週間実施 1年道「ならべてつんで」2年道「公園のおにごっこ」生「ハートをつなごう」3年道「おばちゃんががんばれ」4年道「お母さん泣かないで」5年道「異性の友達」6年道「江戸の文化と新しい学問」明治の国作りを邁進した人々」学「大人に近づくと私たちが」	2学期第1回全校朝会(ストップいじめ宣言) 児童集会 いじめ防止・人権ポスター掲示		「人権同和教育に係る校内研修」 2学期の具体的な対応の在り方の共通理解
10	いじめ対策の着実な実施	いじめアンケート実施・分析・対応	「学校楽しい」との活用	運動会「自己有用感、友情、連帯感等」 6年道「世界に歩み出した日本」道「いじめられて」	遠足、合同学習(低) 児童集会(ストップいじめ宣言)		学力向上に向けての研究授業(取組の検証)
11	いじめ対策の着実な実施	教育相談実施・対応		県民週間:全学級道徳授業参観実施 持久走大会「成就感、連帯感等」 1年道「かていのしごと」道「はしの上のおおかみ」2年道「かていのしごと」道「ゆっきとやっち」3年道「つなぎあわせたメダル」4年道「わたしとさおりちゃん」5年道「最後のおくり物」6年道「新しい日本、平和な日本へ」		婦人会あいさつ運動 全校朝会(先輩の話)	人権同和教育推進会 校内就学指導委員会
12	いじめ対策の評価及び改善検討	取組評価アンケートの実施、集計 取組の検証		人権週間:全学級人権教室実施(学)終業式「いじめ防止」 1年道「いっしょがいいね」道「くりのみ」2年道「さんぽ道」3年道「明るくなった友だち」4年道「25人のおくりもの」5年道「台湾からの留学生」社「情報産業とわたしたちの暮らし」6年道「みんなの人権」	集団下校「生命尊重、連帯感、思いやり」	学級PTA 教育懇談会 親子読書会 もちつき	生徒指導に係る事例研修(2学期の総括) 学校評価結果に係る校内研修
1	いじめ対策の着実な実施		生活アンケート実施・分析・対応 鹿児島学習状況調査 町保健福祉課との連絡会	始業式「いじめ防止」 人権標語・俳句掲示 1年道「二つのことり」2年道「おばあちゃんに聞いたよ」5年道「情報を生かすわたしたち」6年道「わたしたちのくらしと日本国憲法」道「どれい解放の父リカーン」	3学期第1回全校朝会(ストップいじめ宣言) 体験入学「思いやり」	新1年生入学説明会 学校評議委員会	3学期の具体的な対応の在り方の共通理解
2	いじめ対策の着実な実施	取組評価アンケートの実施、集計		児童総会:話し合い活動「友情、思いやり」 学習発表会「自己有用感、連帯感等」 2年生「あしたへたっしゅ」5年道「情報の選択」6年道「性被害と性加害」		学級PTA 町学力水準向上推進大会 家庭教育学級開講式	自己申告(最終)面談 学力向上に係る校内研修のまとめ 人権同和教育推進会
3	いじめ対策の検証と改善	取組の検証 次年度活動計画案作成	幼小中連絡会		6年生を送る会 お別れ遠足「友情、信頼、思いやり」		生徒指導に係る事例研修(3学期の総括)